

CL-新人

# 目標管理 新人

## <成長支援>

浅香 えみ子

# 目標管理の目的

1. 組織と個人の目標を達成すること
2. 目標に向かう過程に関与して、組織と個人を成長させること

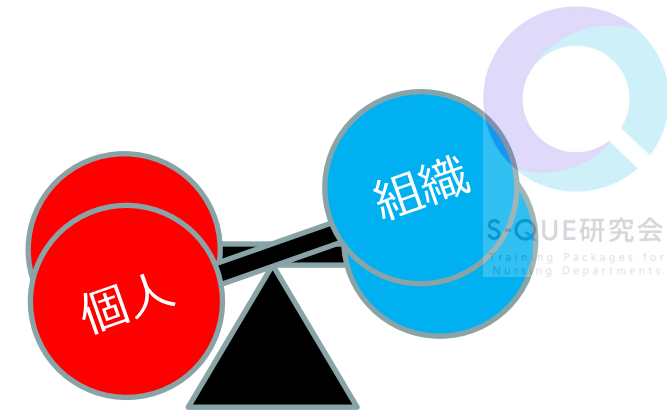
そのための方法が目標管理です

# 目標管理の当事者

- 目標管理は手段です
- この手段を使う人は誰？
- 一般的には上司が部下に向けて使うものとされています

1. **師長が**A病棟とスタッフ個々の目標を達成するために**活用する**
2. **師長が**目標に向かう過程に関与して、  
A病棟とスタッフを成長させるために**活用する**

# 目標管理の当事者



- 目標管理は手段です
  - この手段を使う人は誰？
  
  - 一般的には上司が部下に向けて使うものとされています
1. ( ) A病棟と ( ) の目標を達成するために**活用する**
  2. ( ) 目標に向かう過程に関与して、  
A病棟と ( ) を成長させるために**活用する**

# レベル-新人の皆さんの目標管理

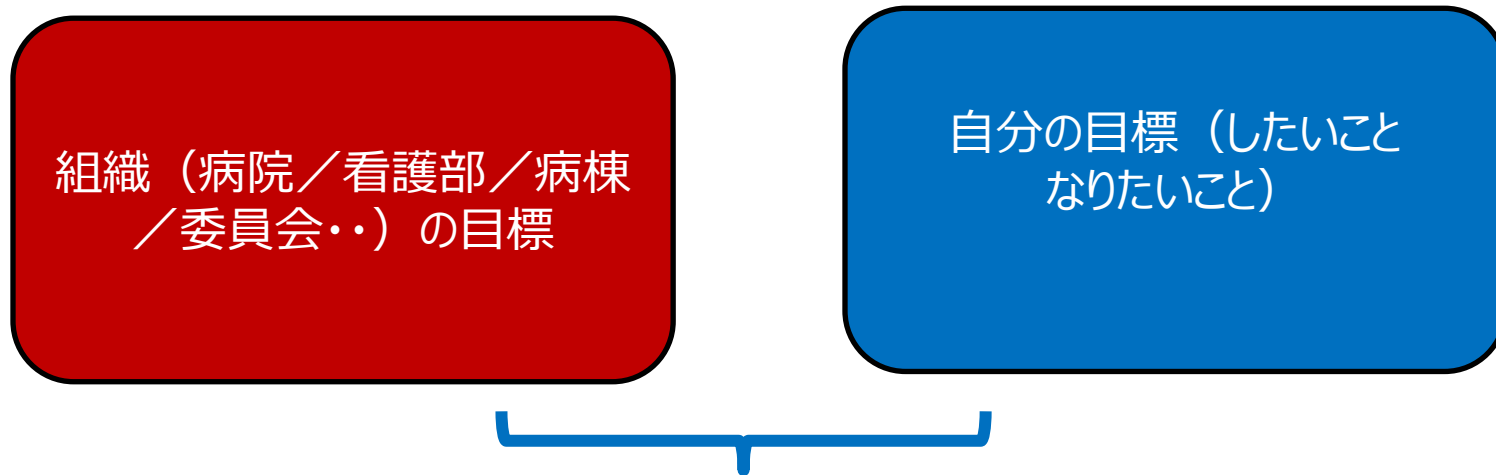
- 目標管理のメリットを知ってください
- 目標管理の方法を知ってください
- サポートをしてもらって目標管理ができるようになってください
- やってみて、良かったと思ってください

# 目標を活用するメリット

- 目標があった方が、それに近づける
- 可視化（記述されたもの）はさらに効果がある

# 目標管理の手順 1 / 2

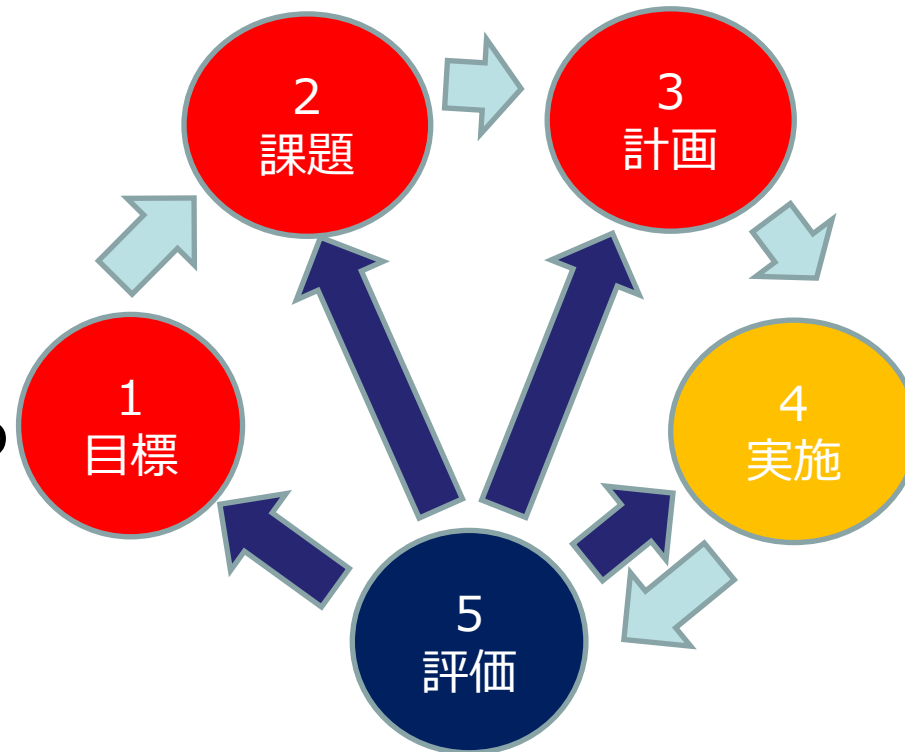
## 1 - 1 . 組織と自分の目標を明らかにする



## 1 - 2 . 組織目標と自分の目標を擦り合わせて、 今期の自分の目標を決定する

## 目標管理の手順 2 / 2

2. 決定した目標達成に向けた課題を明らかにする
3. 取り組み計画をたてる
4. 計画を実施する
5. 達成度と過程を評価する





# 目標設定のコツ

- 所属する部署（病棟）の目標を基盤に考えよう  
病棟目標に寄与する具体的方法が分からないときは師長さん・先輩に聞いてみる  
その中で、自分にもできそうなこと、少し背伸びをすればできそうなことを探す
- 自分のしたいこと／なりたいことに繋がりを見出す

目標設定は、師長さんなど上司と面談をして決定します  
その際に、自分のしたいことやなりたいことを伝えることでこのすり合わせをしてもらえます

# 目標の記述方法

- 5W2H に沿って記述すると抜けなく、後の評価がしやすくなります

いつ (いつまでに)	来年の8月までに
どこで	現部署で
誰が	私は
何を	手指衛生実施率を
なぜ	感染防止のために
どのように	個別の声掛けによって
どのくらい	100%にする

## 目標設定－課題設定のコツ－

### ■ 目標の指標に対して取り組むべきことを明らかにします

来年の8月までに	8月までにおこなうには？
現部署で	この部署全部をカバーするためには？
私は	これらの実施をするために必要な知識・技術は？
手指衛生実施率を	実施率測定方法は？
感染防止のために	
個別の声掛けによって	個別に声をかけるためには？
100%にする	100%を確認するためには？

## 計画のコツ

### ■課題に沿って行動を立案します

8月までにおこなうには？	2か月ごとの評価をする
この部署全部をカバーするためには？	名簿で実施チェックする
これらの実施をするために必要な知識・技術は？	説明方法・測定方法の指導を受ける
実施率測定方法は？	直接観察法を使う
個別に声をかけるためには？	協力を依頼する
100%を確認するためには？	直接観察法の前後比較

# 実施のコツ

## ■計画通りに実施します

2か月ごとの評価をする	左記行動計画通りに実施する 行動した結果（実施状況） を確認する
名簿で実施チェックする	
説明方法・測定方法の指導を受ける	
直接観察法を使う	
協力を依頼する	
直接観察法の前後比較	

## 評価のコツ

- 達成度を「した、しない、達成の程度」を確認します
- できなかったことを改善に活かします
- 評価のタイミングは6カ月が多いですが、短いスパンの方が修正しやすく、達成度が高くなります

2か月ごとの評価をする	した、しない、 ○○まで実施	しない、○○ま で実施の場合 にはできなかった 原因を明らか かにして改善に 活かす
名簿で実施チェックする		
説明方法・測定方法の指導を受ける		
直接観察法を使う		
協力を依頼する		
直接観察法の前後比較		

## まとめ

- 目標管理は、組織と個人（あなた）の目標達成の過程を活かして、成長することを期待しています。
- 組織の目標達成過程に乗ることで、個人（あなた）の活動はしやすくなります。
- できれば、その個人（あなた）がしたいことやなりたいことを加味していくとやる気が出ます！
- 目標－課題－計画－実施－評価の過程を理解し指導者や管理者と共に実施できることが課題です。